

25. 誤嚥性肺炎摂食指導実施率

(解説) 加齢や脳梗塞後遺症などにおいても、現にある機能を生かしたり、食事内容を工夫することにより、誤嚥に至る率を抑えることが誤嚥性肺炎を避ける方法の一つです。病状により指導内容は異なりますが、今回の指標では診療報酬請求上該当する指導の率をみています。

(分子) 誤嚥性肺炎退院患者のうち、摂食機能療法が実施された患者数

(分母) 誤嚥性肺炎の退院患者数

	当院	全国		
		施設数	中央値	平均値
2018年度	31.5%	(142)	22.6%	29.2%
2019年度	34.7%	(139)	24.5%	29.1%
2020年度	6.5%	(141)	13.3%	20.3%
4~6月	10.0%	(139)	12.2%	20.4%
7~9月	2.7%	(139)	12.1%	20.2%
10~12月				
1~3月				

